

平成23年度 藤枝市の元氣予算

平成23年度当初予算が市議会2月定例会で成立しました。市政経営の基本理念「元氣なまち 藤枝づくり」に向け、本年度取り組む事業についてお知らせします。

◎財政課 ☎643・3111 内線352

元氣創造プロジェクト

広域連携

協働で元氣なまちづくり

new 消防・救急の広域化 140万円

平成25年度の消防救急の広域化スタートに向け、焼津市との消防業務のすり合わせを行います。

new 広域連携事業 200万円

焼津市などとの広域連携を強化し、魅力的な地域づくりのための取り組みを行います。

new 男女いきいき社会の推進 50万円

民間企業と行政とが協働して行う研修会や、父親の子育てを応援する講座などを開催します。

藤枝型新公共経営や戦略的な広報を推進する部門である「市長公室」を新設。企画財政部内に「広域連携室」を設置し、広域連携を強化。「地区行政センター」は市民協働課の直轄組織に。



地域産業が元氣なまちづくり

農商工連携・6次産業化の推進 410万円

地域資源を活用した農商工連携と、6次産業化による新商品や新サービスの開発への支援を行います。

new エコノミックガーデニングの推進 150万円

地元企業の成長を支援するため、関係機関と連携した戦略的な取り組みを行います。

new 食を通じたまちづくり 220万円

「フードスマイル構想」を策定し、藤枝ならではのグルメをテーマとしたイベントなどを開催します。

産業振興部内に「産業政策課」を設置。併せて、「企業立地専門監」を配置します。市内産業への一層の支援や、新たな産業振興に対応。企業誘致も、さらに積極的に行います。



活気に満ちた元氣なまちづくり

中心市街地の活性化 8,560万円

駅前一丁目6街区や駅北口・日の出町地区の再開発に向けた取り組みを進めます。

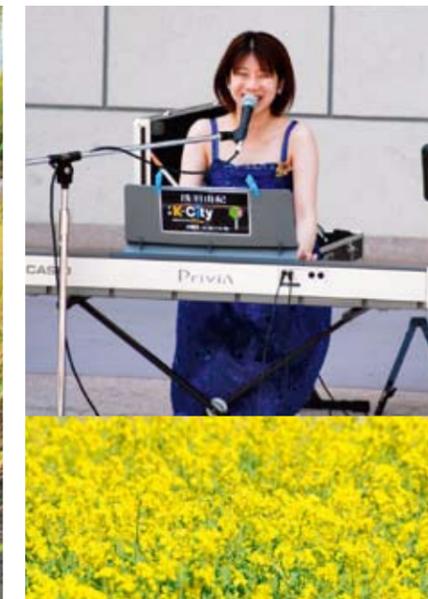
new 花の回廊づくり 100万円

中山間地域に特色のある花や木を植え、季節ごとに楽しめる彩りあふれるエリアを作ります。

new 藤枝フレッシュ・ミュージック・フェスティバルの開催 303万円

県内出身の若手ミュージシャンなどが活躍できる野外音楽祭を、玉露の里で開催します。

都市建設部内に「都市政策課」を設置。都市政策の一体的な推進や新東名インターチェンジ周辺の土地利用構想など、都市建設分野の将来的な課題への対応力を強化します。



環境 日本一

環境を軸とした元氣なまちづくり

new 家庭系生ごみの資源化 770万円

一般家庭の生ごみを資源化するため、推進地区において生ごみの分別収集を行います。

new 地域まるごと！みんなで頑張るごみ減量運動 20万円

ごみ減量について、地区説明会を行い、市内全域で、ごみ減量の取り組みをさらに進めます。

new 中小企業のエコ活動を支援 160万円

エコアクション21の取得にかかる経費のうち、認証・登録料を助成します。県内初の取り組みです。

環境水道部内に「環境政策課」を設置。環境日本一を目指す取り組みを推進します。新清掃工場対策室を「クリーンセンター推進室」に改称し、連絡調整機能を強化します。



教育 日本一

学びを通じた元氣なまちづくり

小・中学校の英語教育の充実 5,516万円

児童・生徒の英語力向上のため、全中学校区に英語指導助手（ALT）を配置します。

new 小・中学校連携ドリームプラン 400万円

小学校と中学校が連携した教育研究を推進するため、教育研究交付金を交付します。

new スーパーティーチャーの活用 200万円

指導力に定評のある先生による、派遣指導を行い、先生の授業力向上を図ります。

教育部内に「教育政策課」と「教育推進室」を設置。基礎学力の向上、英語教育の充実、子どもたちの人間力の醸成など、教育日本一に向けた取り組みを行います。



健康・予防 日本一

人が元氣なまちづくり

new 健康・予防日本一を目指して 70万円

「元氣ふじえだ健やかプラン」に基づき、住民・地域・行政が連動した取り組みを行います。

食育の推進 200万円

食育フェスティバルや食育講座を開催し、食を通じたさまざまな健康づくりを推進します。

new 任意予防接種の充実 2億1,090万円

子宮頸がん、小児・高齢者肺炎球菌、乳幼児のb型インフルエンザ菌（ヒブ）などの予防ワクチンの接種費用の一部を助成します。

健康福祉部内に「健康企画室」を、市立総合病院内に「患者相談室」を設置。受診しやすい環境を提供するとともに、市民のみなさんが心身ともに健康に暮らせるまちを目指します。



その他のプロジェクト

new 電算システムの更新 1億1,500万円	new インターネット公売などのシステムの活用 380万円	福祉施設の整備 2,000万円
市民サービスの一層の向上と、市役所業務のさらなる効率化のため、電算システムを更新します。	インターネット公売などの活用により、税金を確保するとともに、新たな滞納を抑制します。	障害福祉サービス事業所の利用者増に対応するため、福祉施設の増改築に対して助成します。

元気予算のポイント

Point 1

過去最大の予算規模

本年度は「元気共奏・飛躍ふじえだ」を基本理念とした、第5次藤枝市総合計画のスタートの年です。任意予防接種・企業立地促進事業・緊急雇用創出事業などの推進、国や県支出金などの特定財源を例年以上に確保したことにより、一般会計の予算規模は、前年度より17億円（4.1%）増加し、過去最大となりました。

一般会計に、特別会計と企業会計を加えた予算全体では、892億円となり、前年度より32億3,170万円（3.8%）増加しました。

Point 2

3つの柱と6つのプロジェクト

本年度のまちづくりの重点施策は、3つの柱と6つのプロジェクト。市民のみなさんが、やさしさや明るさを実感できる施策に重点を置きました。

- 3つの柱**
- ◆「4つのK（健康、教育、環境、危機管理）」の推進
 - ◆焼津市や他市町との広域連携の推進
 - ◆富士山静岡空港を活かした交流人口の拡大

- 6つのプロジェクト**
- ★元気創造プロジェクト
 - ★子ども未来応援プロジェクト
 - ★集客・交流増大プロジェクト
 - ★市民安全プロジェクト
 - ★ゼロ予算プロジェクト
 - ★その他のプロジェクト

Point 3

「日本一」元気なまちに

健康・予防 日本一

市民一人一人が、心身ともに健やかで充実した人生を送れるよう、地域全体で支え合う元気あふれるまちづくり

教育 日本一

次代を担う子どもたちの人間力（確かな学力、豊かな心、健やかな体）を育むために、学校・地域ぐるみで取り組むまちづくり

環境 日本一

「もったいない」の精神に基づき、市民一人一人が環境問題に「気づき」「学び」「行動する」まちづくり

交通安全 日本一

危機管理の一つ、交通安全。誰もが安全・安心な日々を暮らせるよう、地域みんなで取り組むまちづくり



子ども未来応援プロジェクト

new 藤枝おやこ館の開設 540万円	new 児童福祉複合施設の整備 5億176万円	new あかちゃん駅の設置 100万円
BiVi藤枝内に開設される、市民グループによる子育て支援施設の運営を支援します。	保育所と障害児通園施設を統合した、複合施設の整備に補助を行います。	商店や事業所などに、授乳やオムツ交換ができる施設を設置します。

集客・交流増大プロジェクト

new FM放送で藤枝市の魅力発信 2,637万円	new 友好都市交流展の開催 130万円
藤枝市の行政情報番組を制作し、FM放送により、県内外に藤枝市の魅力を発信します。	国内外にある7つの友好都市による交流・物産展などを開催します。

市民安全プロジェクト

new 市民向けメール配信システムの導入 187万円	公共施設の耐震補強 5億1,600万円	new 中学生・高校生の自転車マナーアップ 1,058万円
災害緊急情報や台風情報などを、希望者に携帯メールで配信します。	市民体育館や市営駐車場など、公共施設の耐震補強の設計や工事を行います。	自転車マナー向上のため、自転車通学の中学・高校10校に、交通安全指導員を配置します。



市民一人当たりの市税収入額

13万7,010円

※市民税には、法人市民税も含みます。
 ※市民一人当たりの金額は、平成23年3月1日現在の人口145,029人（外国人含む）で計算。

区分	市民一人当たり	23年度市税予算額
市民税	6万 295円	87億4,450万円
固定資産税	6万1,835円	89億6,780万円
都市計画税	8,991円	13億 400万円
市たばこ税	4,137円	6億円
軽自動車税	1,749円	2億5,370万円
特別土地保有税・入湯税	3円	45万円
合計	13万7,010円	198億7,045万円

市民一人当たりの支出額

30万 202円

※一般会計当初予算額を、上記の人口で割りました。



民生費

子どもやお年寄り、体の不自由な人などの支援のために

9万1,120円

土木費

道路や公園などを整備・維持するために

3万3,256円

その他

議会運営、労働対策、農林業・商工業の振興、消火・救急活動のために

4万4,121円

公債費

市債（市の借金）を返済するために

4万1,342円

衛生費

ごみ・し尿の処理、予防接種、医療の確保などのために

3万8,684円

総務費

防災対策や財産管理、企画・税務事務などのために

2万8,705円

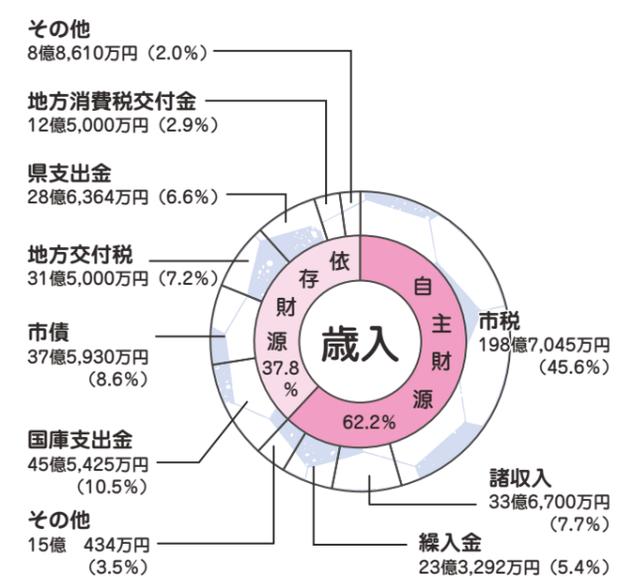
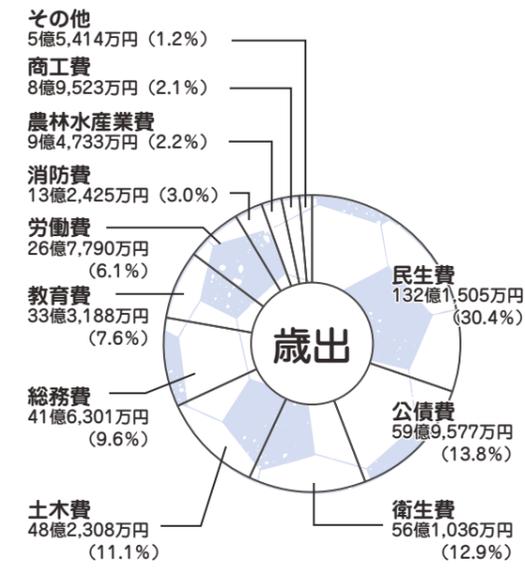
教育費

小・中学校や公民館などの整備や教育活動のために

2万2,974円

一般会計当初予算額 435億3,800万円 予算Go！みんなハッピー

市税／みなさんに納めていただく市民税や固定資産税・都市計画税など
 国庫支出金・県支出金／市の事業に対する国や県からの補助金・交付金
 諸収入／預金利子など
 市債／国や銀行から借入れるお金
 地方交付税／各地方自治体の財政の均衡を図るため、自治体の財政力に応じて、国から交付されるお金



特別会計 予算額 268億 600万円

特別会計とは、特定の事業を行うために設ける会計です。一般会計とは区別されます。

国民健康保険事業	135億6,100万円
簡易水道事業	4,000万円
土地取得	1,400万円
公共下水道事業	31億9,300万円
駐車場事業	1億円
農業集落排水事業	9,100万円
介護保険	86億3,300万円
後期高齢者医療	11億7,400万円

企業会計 予算額 188億5,600万円

企業会計とは、特定の事業を、その事業収入で経営する会計のことです。

病院事業	154億8,200万円
水道事業	33億7,400万円

藤枝市の一般会計の内訳（性質別、割合）

消費的経費 職員の給料や、生活保護などの福祉・医療にかかる費用、一部事務組合に対する負担金など

人件費	72億8,398万円	16.7%
物件費	55億4,913万円	12.8%
維持補修費	4億3,475万円	1.0%
扶助費	76億3,269万円	17.5%
補助費など	46億3,556万円	10.7%

投資的経費 小・中学校や保育園・道路・公園の整備・建設など、都市基盤整備のための費用など

普通建設事業費	49億5,182万円	11.4%
うち、補助事業費	13億2,840万円	(3.1%)
うち、単独事業費	36億2,342万円	(8.3%)
災害復旧事業費	1,000万円	0.0%

その他 市債を返済する費用、特別会計への繰入金など

公債費	59億9,577万円	13.8%
積立金	1億4,573万円	0.3%
繰入金	31億9,647万円	7.3%
その他	37億 210万円	8.5%

市債残高の推移（見込み）

年度	一般会計	特別会計	企業会計	合計
21年度	551億5,177万円	228億7,284万円	232億1,311万円	1,012億3,772万円
22年度（見込）	548億8,456万円	225億3,339万円	221億4,688万円	995億6,483万円
23年度（見込）	536億5,446万円	222億 360万円	210億7,294万円	969億3,100万円